

0-0.本年度課題分析

0.はじめに

1.製図試験.com コンセプト

2.選ばれている5つの理由

3.合格までの学習工程

4.コース解説

5.直接・オンライン指導コース日程.

6.学習アイテム一覧



00.本年度課題分析

令和元年一級建築士試験「設計製図の試験」の課題

課題名 美術館の分館

要求図書

1 階平面図・配置図（縮尺 1/200） 2 階平面図（縮尺 1/200） 3 階平面図（縮尺 1/200）

断面図（縮尺 1/200） 面積表 計画の要点等

（注釈）

- 既存の美術館（本館）の隣地に、美術、工芸等の教育・普及活動として、市民の創作活動の支援や展示等を行うための「分館」を計画する。
- 屋上庭園のある建築物の計画
- 建築基準法令に適合した建築物の計画（建蔽率、容積率、高さの制限、延焼のおそれのある部分、防火区画、避難施設 等）

建築物の計画に当たっての留意事項

- ◇ 敷地条件(方位等)や周辺環境に配慮して計画するとともに、空調負荷の抑制や自然光の利用を図る。
- ◇ バリアフリー、省エネルギー、セキュリティ等に配慮して計画する。
- ◇ 各要求室を適切にゾーニングし、明快な動線計画とする。
- ◇ 建築物全体が、構造耐力上、安全であるとともに、経済性に配慮して計画する。
- ◇ 構造種別に応じて架構形式及びスパン割りを適切に計画するとともに、適切な断面寸法の部材を配置する。
- ◇ 空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備、昇降機設備等を適切に計画する。

注意事項

「試験問題」及び上記の「要求図書」、「建築物の計画に当たっての留意事項」を十分に理解したうえで、「設計製図の試験」に臨むようにして下さい。

なお、建築基準法令や要求図書、主要な要求室等の計画等の設計と条件に対して解答内容が不十分な場合には、「設計条件・要求図面等に対する重大な不適合」等と判断されます。

< 受験者の皆様へのお願い >

課題の参考となるような施設に対して、見学等の要請を行う場合には、予め施設に連絡を入れる等、社会通念上、良識のある行為、言動等に留意して下さい。

令和元年一級建築士設計製図試験課題「美術館の分館」解題

平成 21 年から公共施設型と基準階型が隔年出題されていましたが、ついとその暗黙の了解が都市伝説となり、昨年の「健康づくりのためのスポーツ施設」に引き続き、公共施設系の課題の出題となりました。

■時代背景

各都道府県にはそれぞれ美術館があります。（<https://www.jalan.net/news/article/111703/>）これらの多くは 1980 年代、90 年代の美術館ブームに乗って建設されてきた経緯があります。（<https://gentosha-go.com/articles/-/9891>）そしてこれらの多くは円熟期や更新期を迎え、拡張するタイプは分館や新館建設に、再構築していく場合はリノベーションとなったりしています。また廃館になった美術館もあります。また美術館へのニーズも、当時の美術鑑賞から、参加型ワークショップを含む市民創作活動の支援型が定着しつつあります。

そういった背景のもと、美術館を機能的に拡張するというテーマでの「美術館の分館」は課題の切口や時代設定については的確な課題ではないかと考えられます。

■要求図書

1 階平面図・配置図（縮尺 1/200） 2 階平面図（縮尺 1/200） 3 階平面図（縮尺 1/200）

断面図（縮尺 1/200） 面積表 計画の要点等

これは例年とは同様に定番化しています。床伏図がないため、構造要件については、記述もしくは図面内で何かが要求されるにとどまると考えられます。

■注釈（ナンバリングは製図試験 com による）

- 1) 既存の美術館(本館)の隣地に、美術、工芸等の教育・普及活動として、市民の創作活動の支援や展示等を行うための「分館」を計画する。
- 2) 屋上庭園のある建築物の計画
- 3) 建築基準法令に適合した建築物の計画（建蔽率、容積率、高さの制限、延焼のおそれのある部分、防火区画、避難施設 等）

1) この部分は分析が必要です。 2) 屋上庭園は出題すると明言。 3) 基準法不適合建築物は不合格宣言。

■建築物の計画に当たっての留意事項

- 1) 敷地条件(方位等)や周辺環境に配慮して計画するとともに、空調負荷の抑制や自然光の利用を図る。
- 2) バリアフリー、省エネルギー、セキュリティ等に配慮して計画する。
- 3) 各要求室を適切にゾーニングし、明快な動線計画とする。
- 4) 建築物全体が、構造耐力上、安全であるとともに、経済性に配慮して計画する。
- 5) 構造種別に応じて架構形式及びスパン割りを適切に計画するとともに、適切な断面寸法の部材を配置する。
- 6) 空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備、昇降機設備等を適切に計画する。

少しずつ気になる表現が出ています。

- 1) 敷地条件に「方位等」をいれていること、
- 2) 近年入っていたパッシブデザインという言葉がなくなったが、空調負荷の抑制、自然光の利用、省エネルギーは含まれていること
- 3) ゾーニング条件は、今年も「各要求室」となっていること
- 4) 5) 6) は例年と同じですが、「適切な断面寸法の部材」は押さえておく必要があります。

■過去の類似課題

平成 22 年「小都市に建つ美術館」

平成 6 年「地方美術館」

平成 17 年「防災学習のできるコミュニティ施設」（既存建物出題）

昭和 61 年「集会施設をもつ郷土資料館」（既存建物出題）

類似課題である平成 22 年の「小都市に建つ美術館」はワークショップもある小規模な美術館でした。また平成 6 年の「地方美術館」は、変形敷地の 2 階建て 2,000 平米強の小さな美術館でした。加えて本年度課題は「分館」であることから、既存建物ありの課題も参考にしておいた方がよいと思われます。

■課題解題

ポイントを 4 点ほど挙げました。

1.美術館の「分館」であること

美術館本館に対しての「分館」であるということが本年度課題の一番ワクワクする部分です。

美術館本館機能のうち本館機能の一部、課題の注釈 1) には「美術、工芸等の教育・普及活動として、市民の創作活動の支援や展示等を行うための「分館」とあるため、この提示条件から考えると、市民の創作活動用分館であると読めます。分館なのですが本館の美術品用の巨大収蔵庫や本館からの美術品搬出入は考慮しなくてよいと考えられます。

2.本館との関係性

注釈 1) に「既存の美術館(本館)の隣地に」とあるように既存本館に対しての分館は、隣地に建設されることが明示してあります。そのため、隣地との関係性をどのように構築するのがポイントになると考えられます。

例えば、建物間は、exp.j でつながるのか、連絡通路なのか。外部との関係はどうするのか、課金ゾーニングをどこまで行うのか、等です。

3.屋上庭園を含む外構計画／配置計画

屋上庭園が出題されることが明示されたのは初めてのことです。「屋上庭園のある美術館分館」としてもよかったのですが、屋上庭園が美術館にかかるのか、分館にかかるのかわかりにくかったせいもあったのでしょうか、注釈扱いとなっています。単に屋上庭園があるということだけではなく、屋上庭園が大きな役割を果たす可能性もあります。加えて本来、あまり方位に関係しない美術館の敷地条件にあえて「方位等」としているのは気になります。

4.王道の公共施設型

美術館から常設展示や企画展示そして収蔵を除く、市民の創作活動の支援や展示等を行うための施設は、ほぼほぼコミュニティセンター系の公共施設型です。王道の出題であり、基本が身につけているのか問われる課題となりそうです。

5.アクティブ／パッシブデザインは不可欠

このご時世、美術館の分館でも、自然光の利用から空調負荷の抑制、等、パッシブデザインからアクティブデザインまで、総合的な省エネルギー、環境負荷低減をめざすことは必須と言えるでしょう。

■試験対策

1.美術館を理解しよう

まず美術館の機能の基本、エントランスから常設展示、企画展示、収蔵庫あたりくらいは確実に理解をしておいてください。その上で、市民の創作活動やワークショップ、展示空間は、分館にまとめられることになります。施設見学等も、この市民創作活動の部分にフォーカスして見学するといいかと思われます。

また美術館の根拠法は博物館法なので、一度くらいは目を通しておくことをオススメします。

2.本館と分館の関係性を理解しよう

本館と分館は隣地ですが別敷地となります。そして別敷地ですが機能的には一体で機能する必要があります。つなぎ方にも一体的につなぐ h17 型から、通路でつなぐ S61 型が考えられますし、中庭を挟んで視覚的に空間を共有するようにしつつ、連絡通路だけで出題する可能性もあります。この本館と分館の関係性については徹底的にパターン化して、対応できるようにしておく必要があります。

3.なぜ屋上庭園が事前明示されたのか

ちょっと予測が付きませんが、単なる屋上庭園の出題とは思えません。ここは、外部からのアプローチや、施設内アプローチ、利用方法等に何か大きな特徴がある可能性があるかもしれないと考える方が安全側でしょう。逆に言えば、当日突然出題しても解けないような切口を屋上庭園に用意している可能性があります。屋上庭園博士になるくらい、調べておいた方がよいと考えられます。

4.王道の公共施設型を理解しよう

これについては、拙著「ステップで攻略するエスキース」で丸々1冊解説しています。王道の公共施設型はこのテキストの完全理解だけで十分対策できます。

■製図試験.com の使い方 <https://seizushiken.com/wp-store/>

◆無料アイテムのゲット

- 1) 合格マニュアルをダウンロード。
- 2) 無料のメルマガ登録／無料パーツ集のダウンロード
- 3) 無料公開課題「オープン課題」「第1課題(問題文のみ)」

◆テキストの購入

- 1) 「ステップで攻略するエスキース」(学芸出版社刊)の利用
- 2) 「2019 課題分析帖+パーツ集」の活用

◆主要4コースの受講

- 1) 学習コースの利用(1:教材、2:添削、3:オンライン、4:直接指導)

問題を解く→サポートサイトで質問→送付→オンライン講義→添削のオンライン解説→添削返却

- 2) 資料・答案の背張り製本

資料は全て背張り製本化していつでも辞書のように調べられる状態にする(フォルダに入れないこと)

- 3) 添削ノートの作成

上記内容について、疑問点や克服点をノートにまとめていくこと

- 4) パーツ集の作成

エスキースに必要なパーツを集めてオリジナルパーツ集を作成

0.はじめにー今の学習受験体制に満足していますか？

はじめまして、製図試験.com 代表の山口です。数あるサイトの中で製図試験.com によろこ。

弊社は 2000 年に学科製図.com としてスタートし、これまで 2600 余名の一級建築士を輩出してきたサイトです。これまでに一級建築士設計製図試験にまつわるテキストを学芸出版社より 6 冊上梓してまいりました。

現在、8 割弱の受験生が資格学校に通っている一方で、実は資格学校離れが進んでおり、資格学校一択の時代ではなくなっているのもまた事実で、様々な通信添削や中小指導塾が存在しています。これだけインターネットが生活のベースになり、情報があふれかえっているにもかかわらず、未だに資格学校に通わざるを得ない選択肢しかないのか、今の受験体制でいいのだろうかという疑問を持った方がこのサイトに訪れていただいているのだと感じています。

1.製図試験.com コンセプト

弊社が一貫して主張していることは以下の 4 点です。

(1) 多くの選択肢がある方がベター

資格学校での内容がぴったり当てはまる方も当然おられますが、当てはまらない方もまた多いのが事実です。インターネットの情報はどこまで信頼できるのかもわからないし、内容が伴わないサイトや通信添削があるのもあるかもしれません。それでも多くの選択肢がある方が受験生にとってはベターだと考えています。最も悲惨なのは、合わない学校やしゅみを選んでしまうことです。選択権は常にあなたにあります。

(2) 投資資金とその回収予定

資格学校に通うと学科からだ 100 万円くらいかかってしまいます。近年 T 社が非常に廉価で始めたのは、内容はともかくとてもよい傾向だと思っています。仮に一級建築士に合格すると 1 万円手当が付いたとします。それで 100 ヶ月、約 9 年弱その資金回収にかかるわけです。2 年行くと 18 年。子供が成人するくらいかかるわけです。でも 18 年後、もう一級建築士はおろか日本もどうなっているかわからないのに、そんな額の自己投資をするのはちょっと疑問があります。私なら年 20~30 万円程度で取得したいのが一級建築士というイメージです。

(3) 試験を通じて「建築する」ことを学べるしゅみ

私自身、関西国際空港旅客ターミナルビル設計を通じて、レンゾピアノ氏及び諸先輩方々から本当に多くのことを学びました。レンゾピアノの建築観は日本の設計事務所の考え方とは大きく異なるものがあり、設計製図試験を通じてその建築観を受講生の皆さんに伝えたいという想いがあります。(2) に絡むことですが、一級建築士の資格自体で投資回収をすることは難しいのですが、「建築する」*1 ことを体得すれば、生涯においてあなたはそれを使うことができます。

*1 建築する：情報を集め、カテゴリに分類し、使える状態でストックする行為。

(4) 「絶対合格」をめざす。

「絶対合格」とは、試験会場で「時間です。止めてください。」と試験官が言った瞬間に、「今年は合格できた」と確信できる境地です。サッカーで言うと 1 対 0 で辛勝ながらイメージ通り完勝という感じでしょうか。予測していた事態、アクシデントを全て乗り越えて勝利を確実にもぎ取るイメージです。弊社では常に「絶対合格」をめざしています。

では弊社が選ばれている理由を点にまとめましたのでご覧ください。

2.製図試験.com が選ばれている5つの理由

これまで多くの合格者を輩出してきた製図試験.com が選ばれているにはいくつかの理由があります。その多くは資格学校や他の通信添削では得られない内容を含んでいます。じっくりご覧ください。

1.エスキースを描き出すステップ学習

弊社では「合格ラインの大枠から外れない」、「減点要素が少ない」、「確実に完成させる」ための基礎知識力と問題対応力を身につけることにターゲットしています。それは製図試験が減点法による採点が基本になっているため、不合格にならない答案図面を作成することこそが合格の鍵だからです。

そのため問題文の読解方法、エスキース手法の確立を徹底的に解説し、「解き方を理解する」ためにエスキースの描き出し指導を行っています。エスキースは描き出すことでそのプロセスも添削することができます。しかし資格学校ではエスキースは添削せず（できず）、単に問題を解くこと、宿題をこなすことで合格をめざしているのが現状です。

2.類似過去問題を徹底的に分析

学科試験を突破された方のほとんどは過去問題を解いてきたはずですが。でも製図試験は別物と思うせいか、製図試験の過去問題を解いていない方が非常に多いのです。過去問題には多くの製図試験のしぐみが埋め込まれています。そしてそれは生き物のように変化しているため、単に解くだけではダメで、その背後にあるメタ背景のようなものを理解することが必要不可欠なのです。弊社では、7月までの期間（前半戦と呼んでいます）において、過去問題のうち特に重要な課題を選定し、徹底的な分析を行います。昨年度もこの解説が非常に好評でした。2019年度は基準階課題であろうと考えられるため、基準階問題にある程度絞った分析を行います。

3.少ない課題数で無理ない学習計画

単に課題を多く解きたい方は、資格学校に通うことをお勧めします。製図試験は、たったひとつの建物を計画するだけの試験です。あなたが建築設計で基本計画案を任された際にいろんな敷地で計画するでしょうか。もちろんひとつの敷地で計画しますよね。建築士に求められている能力は、いろんな敷地で計画できる力ではなく、その敷地での最適解を提案できる能力です。そのための最適解を答えられるように多くの問題を解くというのはひとつの選択肢でしかありません。もっとじっくり練って考えたり、逆にひとつの敷地で多くの可能性を考えていく練習もひとつの学習方法なのです。

弊社では、前半戦は月1課題、試験課題が発表後の後半戦では2週に1課題というペースで出題しています。これでもまだ多いくらいです。じっくり考える、その際、他受講生の方も観る、そのことで「深める」ことが重要だと位置づけています。特に課題を多く解くことで、解くことが目的になってしまい、こなすだけで精一杯、とても深められないという声をあちこちで聞きます。それは明らかに問題数過多です。近年 T 社も少ない課題作戦を始めました。選択肢としてはありだと思います。

4.問題制作者が直接添削・解説

弊社では今のところ代表の山口本人が問題制作者であり、そして直接あなたの答案を解説・添削することで、各課題の狙いを確実に伝えます。これは意外と重要で、直接指導を受けるのと、それを伝えた講師から指導を受けるのは、似て非なる部分があります。なぜなら問題作成者の意図を理解していない講師も多く、また問題作成の意図が不明な問題も多いからです。私自身は、自身が作成した問題について、これはこういう点はいい問題だと思うとか、ここはハマってすみません、ということオープンに伝えています。課題への疑問点が直接問題作成者に聴けるというのは大きなメリットだと感じています。また2019年度より遠方者でも直接動画で話せるオンライン指導コースを設けています。

5.リーズナブル価格の提供

製図試験.com では、初年度の方、試験経験者の方、資格学校に通っている方、地方の方等様々な受験生のニーズを実現しつつリーズナブルな費用のコースを提供しています。あなたの学習環境・経済環境に応じてコースをお選びください。

では合格までの学習工程について解説しましょう。

Cf:サブテキストの利用について

製図試験.com では様々なサブテキストをお勧めしています。それは製図試験との距離感を重視しているからです。熱心すぎる受験生ほど製図試験との距離感を失ってしまいがちです。約 4 割が合格するそれほど難しくない試験なのですが、問題を受験生自身で難しくしてしまう傾向があります。

そこで試験を俯瞰できる力が不可欠になりますが、それは製図試験テキストでは不可能です。製図試験を相対化するためには、非製図試験テキストが不可欠であり、お勧めしているのは下記の 3 冊です。

「地頭力を鍛える 問題解決に活かす「フェルミ推定」」細谷 功 東洋経済新報社

メタ思考のためには「地頭力を鍛える」が最も参考になります。
一級建築士取得後も必ず役に立つテキストです。



「仕事のミスが絶対なくなる頭の使い方」宇都出 雅巳 クロスメディア・パブリッシング

高速大量回転法の提唱者で山口の速読術の師匠でもある宇都出先生の快著。
これ 1 冊で合格する人も出てくるミスをなくすためのノウハウテキストです。



「一流をめざすメンタル術」鈴木颯人 三笠書房

2019 年度より封印していたメンタルトレーニングを復活させます。
理由はできる受講生に限って、意外にメンタルが弱いことを再認識したからです。
鈴木先生の「ポジティブアスキング」は是非お勧めしたいメンタル技術です。



3.合格までの学習工程

計画的に確実に合格するためには、合格ラインを見据えた逆算スケジュールが重要になります。

合格スケジュール

後半戦は5つのタームに分けています。学科試験が7/28で1週遅くなったため、第1タームがタイトになっています。

| | | |
|-------|---------|-------------------------|
| 7月下旬 | 試験課題発表～ | 見学・資料集め (open 課題、第1 課題) |
| 8月中旬 | 夏期休暇～ | 本試験課題分析対策 (第2 課題) |
| 9月上旬 | 学科合格発表～ | 課題対応実問題対策 (第3 課題) |
| 9月中下旬 | 2つめの連休～ | 弱点補強 (第4 課題) |
| 10月上旬 | 最終週～ | まとめ：クールダウン (模試+まとめ) |

製図試験後半戦攻略スケジュール

ver.19/07/29

| 項目\日程 | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 備考 |
|-----------------|-------|---|-------|---|-------|---|-----|---|---------------------|
| | 第1 | | 第2 | | 第3 | | 第5 | | |
| | 基礎知識力 | | 本年度分析 | | 問題対応力 | | 弱点 | | |
| 試験 | 学科○ | | | | | | 製図○ | | 本試験は10月13日 |
| 課題説明会ガイダンス | ○ | | | | | | | | 東京・大阪・オンラインで開催 |
| ◎ オンライン合格基礎講座 | | | | | | | | | 4月からスタートいつでも受講可能 |
| オープン課題 | ○ | | | | | | | | 無料公開の学習用課題 |
| 2019課題分析帖 | | | ○ | | | | | | 2019用エスキース手順・課題分析 |
| 後半戦通信添削コース | | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | コース2/2.5/3/4 あり。 |
| 基礎問題集4課題 | | | ○ | ○ | | | | | 2019問題集(問題/解答のみ) |
| h30パーツ集 | | | | | ○ | | | | 2019用パーツ集 |
| シンクロニ模試 | | | | | | | ○ | | 上記コースに含まれます。10月5日予定 |
| 直前講習会 | | | | | | | ○ | | 直前のまとめを行います。 |
| セミナー (東京・大阪O/L) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 計6回程度を予定 |

Cf : 資格学校とは全く異なる学習方法

1) エスキースを描き出させる学習方法を全面的に行っていること

試験ですから答案でしか採点されません。ですから資格学校も答案しか見ませんが、それは結果だけ見て原因を探っていない対処療法の指導しかできないことを意味します。エスキースを徹底的にステップに分解して描き出すことでプロセスがチェックでき、初めて間違った原因がわかります。資格学校にはエスキース指導は原則時間もノウハウもないのが実情です。

2) スケルトンイメージとパーツによるプランニング

拙著「ステップで攻略するエスキース」及び Udemy オンライン基礎講座に詳しいのですが、エスキースをスケルトンイメージを作るまでと、そのスケルトンにプランを入れ込む作業を分離しています。このことでより骨太でかつフレキシビリティのあるプランニングを可能にしています。

3) 1/400 を使わないエスキース指導

1/400 を描き出すのに 40 分程度かかります。これを止めてコマプランニングから 1/200 に入る指導を行っています。そのプロセスで 1/400 が必要なくなるまでの方便として 1/400 を使うことを念頭においています。

4) 他受講生の図面を観ることによるマクロ視点

解答例と自身の答案だけでは、その問題の全体像は見えてきません。他受講生はどこで迷い、どこで間違ったのか。が非常に重要な情報であり、積極的に他受講生の図面を共有し、解説することを行っています。

製図試験.com の学習方法の特徴

・合格への王道：ステップで細分化

製図試験は様々な条件が組み込まれつつも、ひとつの建築物の計画が出題されます。加えて回答に至るまでに、問題文読解、エスキース（ゾーニング＋プランニング）、要点記述、作図、見直しの5工程で構成されています。この5工程全てを時間内に行うための実技演習を積むことが、試験対策としての学習方法になります。

弊社では、読解を9ステップ、エスキースを4ステップ、記述・作図を9ステップ、見直しと合計23ステップに細分化しています。全てのステップは毎回必ず利用し、時間内に回答に至らない場合はどこかに不備があります。それを全て克服することがこの試験の合格への王道です。

・自己分析すること

まず自身の不合格要因となっているステップの不備を見つけ、それを克服する必要があります。そのためには自己分析が不可欠です。弊社では、最初に自己分析課題に挑戦していただき、どのレベルのどのようなことができているのか、できていないのかを、添削しています。そこで学習プランを立て、目標を明快にして試験に臨むことが合格への第一歩と考えています。

・試験分析をすること

次に「一級建築士設計製図試験」とは何なのかを理解するために、過去問題分析が不可欠です。受験生の多くは意外にも過去問題分析をしておらず、結局「製図試験」とは何なのか分からないまま、課題を解いているだけの方が多いです。弊社を始め、資格学校でも過去問題をバラして、自社課題の中に取り込んでいますが、一次資料の過去問題に当たらずして、二次資料の課題を解いても本当の試験は見えません。そのくらい過去問題の分析は重要です。

・各ステップの精度を上げる戦い

自己分析して自身の弱点を知り、試験分析をして試験問題のポイントを理解すれば、合格するために必要なポイントが見えてくるはずですが、そこから各ステップの補強と精度を上げる戦いとなります。苦手な部分をより深く理解すること、より幅広く理解することで、苦手意識を取り除きます。不明な点はできる限り即答できるシステムとして LINE ライクな BAND や ZOOM といったアプリを会員サポート用に導入しています。

そしてポイントになるのが反復練習です。細分化したステップについて、できない部分はトレースからおこない、できるまで何度も何度も練習することです。「できる部分まで細分化しできるまでやる。」これが唯一のコツです。

・バランス感覚やメタ思考を身につけること

積上げた各ステップを統合すること＝出題されるのは1問なのですから、この統合する能力が必要になります。烏合の衆ではなく磨き上げた各ステップのはずですが、サッカーで各選手が一流でもチームとして強いかは別であるように、この統合が上手いかないと機能しません。各ステップの統合には、バランス感覚やメタ思考が重要な役割を果たします。

これらを身につけるには、自身の答案と解答例の間にある無数の可能性を読み取ることが最も近道であり、それには同じ課題をいかに他受講生が解いているのかという情報が必要です。そこで添削カリキュラムではオンライン課題レビューやフリーディスカッションを重視しています。

・メンタルを鍛えること

メンタルについては、本年度から心理カウンセラーでもある代表の山口が、本試験のイメージトレーニングを導入し、試験メンタルの育て方について指導します。長い間封印していたのですが、近年の本試験での崩れ方を観て、再度メンタルトレーニングを始めることにしました。

次に製図試験.com コースと利用方法について解説します。

4.主要4コースの解説

弊社には受験生の状況にあわせて、1.教材／2.添削／3.オンライン指導／4.直接指導の4コースがあります。

通信添削コース 10大アイテム

- ① コース1：Udemy オンライン講座（A110Y）（オプション：非受講も可能）
- ② 通信添削4課題、③ 模試（問題文、用紙、解答例、エスキース解説）
- ④ オープン課題、⑤ 基礎問題集4課題（問題文、フリーハンド解答例のみ）を含む全10課題
- ⑥ 本年度課題分析帖（B200Y）、最終まとめ資料
- ⑦ パーツ集、動画配信資料等が全てダウンロード、⑧ オンラインレビューZOOM
- ⑨ 添削メンバー用メール配信、⑩ メンバースサイト BAND

1：教材コース

教材のみが必要な受験生用コース。教材は下記の表にあるように、課題、解答例、解題、解説、過去本試験問題から厳選したもの、本年度課題分析帖等があります。h30年度の課題分析帖はサンプルで公開しています。主に資格学校に通っている方を中心に、問題と解答例だけが必要な受験生用のコースです。

2：添削コース

教材+ZOOM 解説+通信添削 ①の教材だけではなく、図面添削指導のあるコースです。通常、通信添削と言われている講座はこれにあたります。図面はタッチを観るため郵送をお願いしていますが、PDFでの送付でも受け付けています。

3：オンライン指導コース

教材+ZOOM 解説+通信添削+オンライン講座。昨年実験的に始めたオンライン指導を3歩くらい進めて、オンライン指導コース生としてのコミュニティ感のあるオンラインコースを開催します。ご自宅でエスキースや図面が描ける+パソコン+wifiが使える環境であれば、ご自宅がそのまま教室に変わります。遠方での受験生は特にお勧めできます。

4：直接指導コース

教材+ZOOM 解説+通信添削+直接指導教室。東京(日曜日開催)、大阪(土曜日開催)のスクーリング教室です。スケジュールについては後述する5.コース日程のページをご覧ください。

■コース教材一覧

| | | 教材*2 | ZOOM*3 | 添削 | O/L*4 | 直接*5 | 後半戦費用 |
|------------------|-----------|-------------------------|--------|----|-------|------|-------------------|
| 1.メルマガ | | 情報配信用及びコース生用があります。 | | | | | 0円 |
| 2.基礎講座 | | 建築計画の基礎を学ぶためには不可欠な講座です。 | | | | | ()は基礎講座なし価格 |
| 3 コ ス | ①教材コース | ○ | ○ | | | | 69,000 (55,200)円 |
| | ②添削コース | ○ | ○ | ○ | | | 113,400 (99,600)円 |
| | ③OL 指導コース | ○ | ○ | ○ | ○ | | 132,000(118,000)円 |
| | ④直接指導コース | ○ | ○ | ○ | | ○ | 194,800(181,000)円 |

*2：課題(後半5課題)、解説、解題、解答例、問題集4課題

*3：ZOOMを使った他受講生図面・課題解説+各種データダウンロード(30GB~)

*4：前半戦月2回程度、後半戦週1回程度。③④の答案を中心にオンライン解説予定

*5：前半戦月1回程度、後半戦隔週+自習教室隔週(つまり毎週)

Cf:どのコースがオススメなのか。

どのコースを選んだらよいのかという質問をよく受けます。また直接指導コースって資格学校のスクーリングとどこが異なるのかともよく聞かれますので簡単にまとめてみました。

④直接指導コース

スクーリングでは1日かけて丸々1課題解くようなことはしません。課題は事前に解いてきて、午前中はその課題レビューから始めます。次にその内容を巡っての講義。そしてそれを受けてワーク（例えば動線図を何度も描く等）を行います。また別途自主ゼミ形式ですが、場所を確保して6時間勝負で課題に挑戦していただけます。

（定員12名程度、大阪（土）残席3、大阪（水）残席5、東京（日）残席2）

③オンライン指導コース

課題レビューはZOOMオンラインで行います。また直接指導で行っている講義の部分とワークの解説を別途ZOOMで行います（水曜日夜を予定）。また必要に応じてオンライン個別指導します。講義は後日ビデオ学習で何度でもご覧になれます。

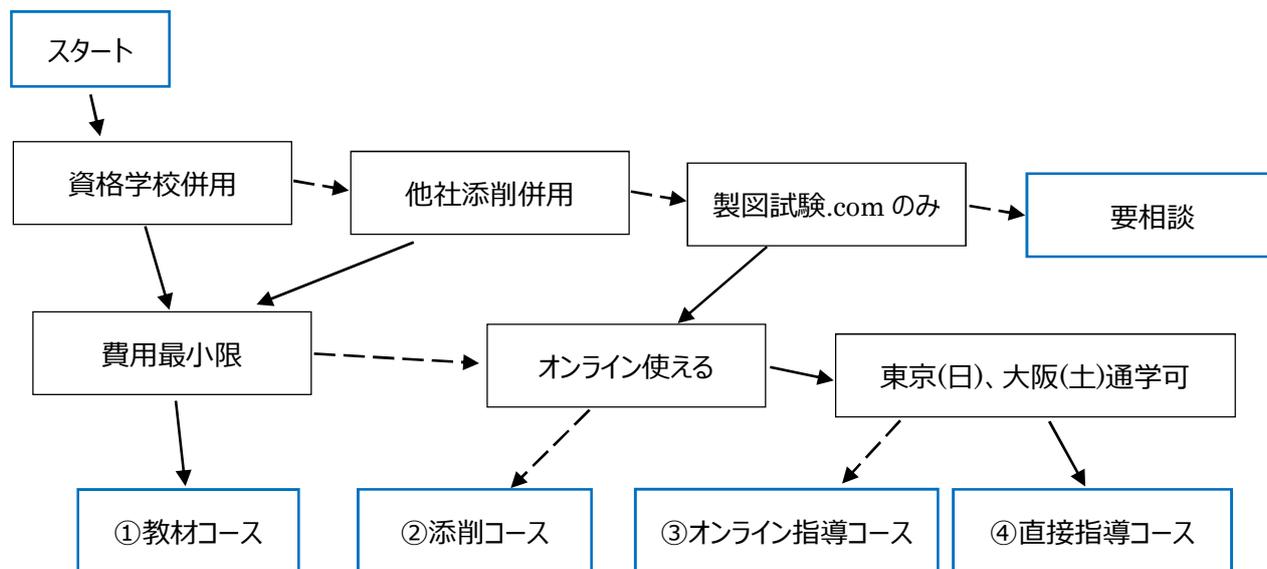
②通信添削コース

通信添削のみであってもZOOMオンラインでの課題レビューの閲覧はできるのでそれを参考にしつつ、図面添削で学習します。オンラインが苦手とか、学習環境が整わない受講生もおられるため、このコースを作りました。BANDというLINEライクなサポートサイトを使えるので、BANDを介して質問できます。

①教材コース

全ての資料と教材を手に入れることができます。またZOOMオンラインでの課題レビューも受講できますし、BANDサポートで質問もできます。添削がない分最もリーズナブルです。資格学校併用者にはお勧めできます。

■コース決定フロー



ハイ → いいえ →

5.直接指導・オンライン指導コース日程

直接指導コースの日程は下記の通りです。東京が日曜日、大阪が土曜日／水曜日

オンライン指導コースは水曜日夜の予定で計画中です。

令和元（2019）年度 直接塾コース4講習会日程予定表

ver.190729

| 講習 | 大阪(水) /OL | 大阪(土) | 東京(日) | 備考 |
|-------------|-----------|----------|----------|---------|
| ライブレクチャー | 7月29日 | 8月1-3日 | 7月30-31日 | 本試験課題解説 |
| 自主勉強会（講師なし） | 8月7日 | 8月3日 | 8月4日 | 第1課題トライ |
| 夏期講習会（第1課題） | 8月10日 | | 8月11日 | 第1課題+a |
| 夏期講習会（作図） | 随時 | | 8月12日 | オープン講習会 |
| 自主勉強会（講師なし） | 8月21日 | 8月17日 | 8月18日 | 第2課題トライ |
| 第2課題講習 | 8月28日 | 8月24日 | 8月25日 | 第2課題+a |
| 自主勉強会（講師なし） | 9月4日 | 8月31日 | 9月1日 | 第3課題トライ |
| 第3課題講習 | 9月11日 | 9月7日 | 9月8日 | 第3課題+a |
| 自主勉強会（講師なし） | 9月18日 | 9月14日 | 9月15日 | 第4課題トライ |
| 第4課題講習 | 9月25日 | 9月21日 | 9月22日 | 第4課題+a |
| 特別講習 | 随時 | 随時 | 9月23日 | 弱点補強 |
| 後半戦シンクロニ模試 | 10月6日（日） | | 10月5日(土) | 模試形式 |
| 直前最終講義 | 10月6日（日） | 10月6日（日） | 10月5日(土) | 模試夜 |
| 本試験日 | 10月13日 | | | |

■全国へ講習会を予定

8月10日大阪、8月11日東京、8月31日沖縄、9月15日札幌、9月23日埼玉が決定しています。

6.学習アイテム一覧

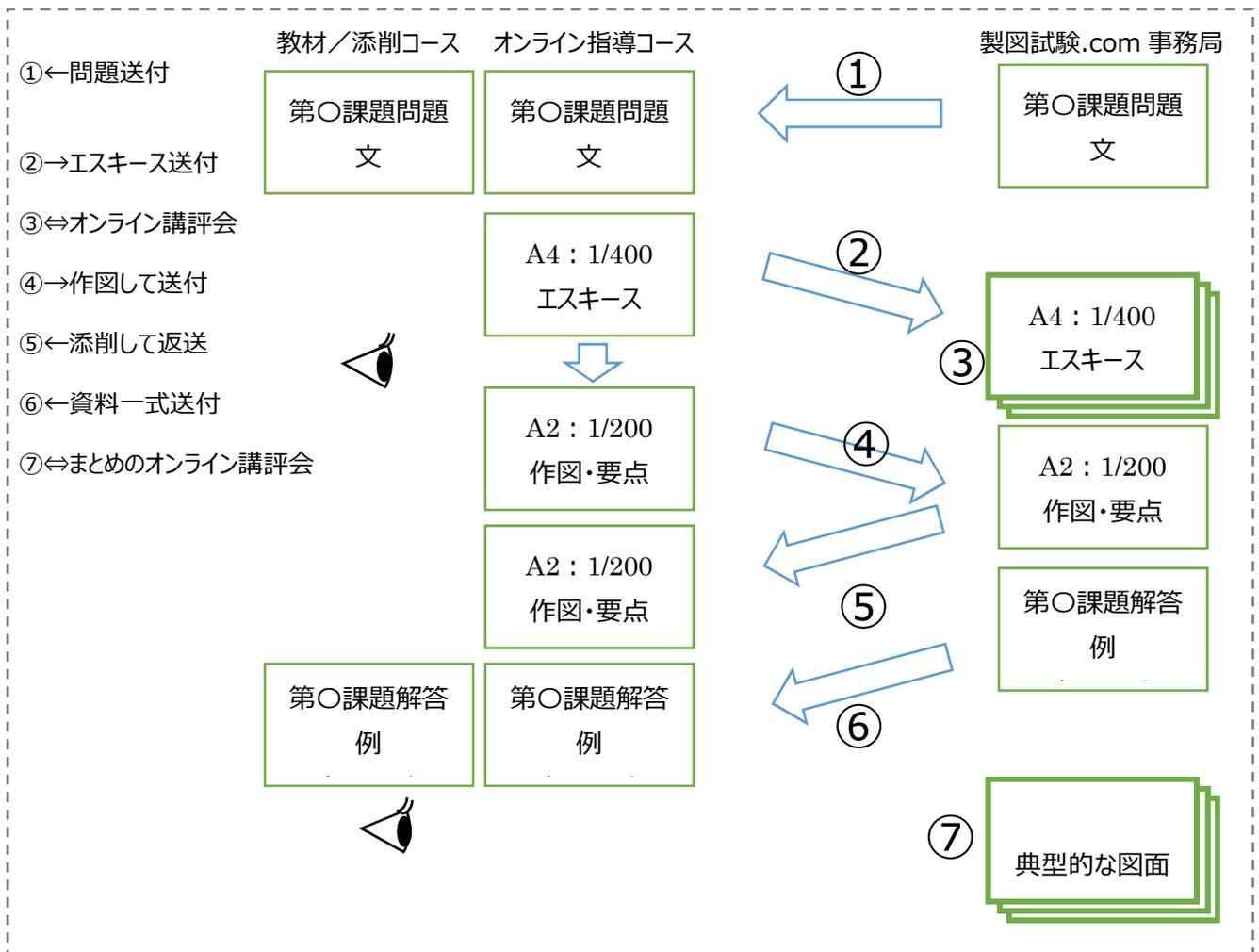
A:4つのコース+Udemy 基礎講座

| | | | |
|-------|--|--------------|--|
| A101S | 通信添削 ①教材コース | 対象：教材のみが必要な方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>資格学校の課題だけでは、不安になる方。違う角度の問題を必要とする方のために、製図試験.comの通信添削課題教材一式のみを購入できるのがこのコースです。</p> <p>例年資格学校生を中心に、教材だけを希望する方が多いため、このコースを作りました。</p> <p>図面添削がないだけで、製図試験.comの通信添削コースの教材を手に入れることができます。</p> | | |
| 教材 | <p>教材は下記の 10 大アイテムとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①Udemy オンライン講座 (A001Y) ②後半戦 10 課題 (添削 4 課題 + 模試 + ⑤基礎問題集 4 課題+オープン課題を含む) ⑥2019 課題分析帖冊子 (B200Y)、最終まとめ資料 ⑦パーツ集、動画配信資料等のダウンロード権 ⑧オンラインレビュー-ZOOMの参加権 ⑨添削メンバー用メール配信 ⑩メンバーズサイト BAND 参加権 | | |
| 費用 | 69,000 円 (うち A001Y は 13,800 円) A001Y 不要なら 55,200 円 | 備考 | A001Y、B200Y は含まれています。 コースのバージョンアップは差額精算で可能です。 |

| | | | |
|-------|--|-----------------|--|
| A201S | 通信添削 ②添削コース | 対象：教材 + 添削が必要な方 | オススメ度○ |
| 内容 | <p>A101S に図面の添削をセットしたコースです。ただしオンラインでの添削指導、レビューは行いません。</p> <p>オンライン環境が整うのであれば、③オンライン指導コースをオススメします。</p> | | |
| 教材 | <p>教材は下記の 10 大アイテムとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①Udemy オンライン講座 (A001Y) ②後半戦 10 課題 (添削 4 課題 + 模試 + ⑤基礎問題集 4 課題+オープン課題を含む) ⑥2019 課題分析帖冊子 (B200Y)、最終まとめ資料 ⑦パーツ集、動画配信資料等のダウンロード権 ⑧オンラインレビュー-ZOOMの参加権 ⑨添削メンバー用メール配信 ⑩メンバーズサイト BAND 参加権 | | |
| 費用 | 113,400 円 (うち A001Y は 13,800 円) A001Y 不要なら 99,600 円 | 備考 | A001Y、B200Y は含まれています。 コースのバージョンアップは差額精算で可能です。 |

| | | | |
|-------|---|------------------|--|
| A301S | 通信添削 ③オンライン指導コース | 対象：学校に通えない方で遠方の方 | オススメ度◎ |
| 内容 | オンラインによるコース生として学びます。 | | |
| 教材 | A101Sと同様 | | |
| 内容 | <p>製図試験.com のメイン教材です。</p> <p>これまでの通信添削コースでは、直接指導することがなかなか実現していませんでしたが、このオンライン指導コースでは、オンラインアプリ ZOOM を使うことによって、直接添削指導をすることが可能となりました。</p> <p>オンライン指導コースの方の特典は、</p> <p>①オンライン図面指導（課題レビューの際、取り上げて解説もしくは個別解説）</p> <p>②オンライン個別指導（オンラインで実際に図面と改善方法について個別指導します）</p> <p>③オンライン質問応答：ZOOM を使って、日々の疑問点を質問できます。とても表現しにくいのですが、オンラインで製図試験.com の事務所に訪問して質問するようなイメージ。</p> <p>④別途、直接指導コースで行っている講義をオンライン指導コース生にも開催。</p> <p>の4点です。</p> <p>特に資格学校まで遠方の方で、自宅で学校へ行く以上の指導を受けたい場合は、このコースをオススメします。</p> | | |
| 教材 | 教材は A101S の 10 大アイテム+オンライン指導です。 日程は別途 6.直接指導・オンライン指導コース日程をご覧ください。 | | |
| 費用 | 132,000 円（うち A001Y は 13,800 円） A001Y 不要なら 118,000 円 | 備考 | A001Y、B200Y は含まれています。 コースのバージョンアップは差額精算 |

オンライン指導イメージ



| | | | |
|-------|--|---------------|--|
| A401S | 通信添削 ④直接指導コース | 対象：スクーリング可能な方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>大阪は水もしくは土曜日に大阪市内西九条で、東京は日曜日に飯田橋でおこなっています。</p> <p>人数限定のスクーリングで席数には限りがあります。（東京・大阪共 12 名限定）</p> <p>通常の資格学校のようなスクーリングですが、前述したように終日問題を解くということはありません。</p> <p>1 日の講習イメージ</p> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px;"> <p>10 時までに集合、事前課題の答案を人数分コピー</p> <p>10:00 図面レビューディスカッション 13:00 講義</p> <p>11:30 まとめ 15:00 ワーク</p> <p>12:00 ランチ 17:30 終了予定</p> </div> | | |
| 教材 | <p>A001Y+上記直接指導（5回）及び自主勉強会（4回）を予定しています。</p> <p>日程は別途 6.直接指導・オンライン指導コース日程をご覧ください。</p> | | |
| 費用 | 194,800 円（うち A001Y は 13,800 円） A001Y 不要なら 181,000 円 | 備考 | <p>全ての教材が含まれています。</p> <p>東京、大阪共に満席になり次第募集終了。</p> |

| | | | |
|-------|--|------------------|---------------------------------------|
| A001Y | Udemy 基礎講座 | 対象：製図試験の基礎が学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>Udemy（ベネッセが運営補助）というオンライン講座を利用して、3つのオンライン講座が学べます。各種資料は、ダウンロード可能です。Udemy の講座は、合格するまで何度でもご覧になれます。下記 URL では講座のはじめの部分を無料公開しています。</p> <div style="text-align: right; font-size: 2em; color: red; font-family: cursive;">u</div> <p>◆エスキース講座 https://www.udemy.com/seizushiken101/ ・自己分析課題、エスキースステップ（ESTEP）解説、パーツ集の考え方/作り方 全 27 レクチャー</p> <p>◆作図講座 https://www.udemy.com/seizushiken201/ ・作図手順（DSTEP）とその解説、作図練習の行い方、全 9 レクチャー + ボーナス 3 レクチャー</p> <p>◆要点講座 https://www.udemy.com/seizushiken301/ ・建築計画系の要点、構造/設備系の要点の記述法、暗記テキスト付 全 16 レクチャー</p> | | |
| 教材 | <p>Udemy 内に設定したオンライン講座。1 レクチャーあたり 3～20 分。スマホ、タブレット、PC で利用可能。</p> <p>自己分析課題問題/解題・解答例・パーツ集・計画の要点帖（以上ダウンロード版）</p> | | |
| 費用 | 34,800 円 コース生 13,800 円 (既受講者は合格するまで無償) | 備考 | <p>スマホ・タブレットでの閲覧は Udemy アプリが便利です。</p> |

注) Udemy 基礎講座は 1 度申し込んだら合格するまで無償です。コースを申し込まれる方で以前に Udemy 基礎講座を申し込んでいる方は、**コース生 Udemy 分 13,800 円が減額**となりますのでご注意ください。

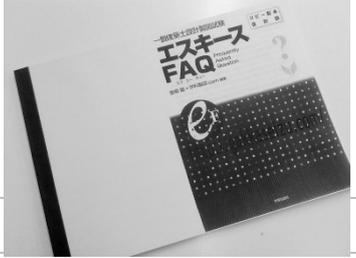
B:エスキース系テキスト

| | | | |
|-------|--|---------------|---|
| B100Y | ステップで攻略するエスキース | 対象：試験全般を学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>A001YのUdemy（ベネッセが運営補助）オンライン講座のベーステキストです。テキスト内容についてのオンラインサポートと本年度課題(h30 対応)のオープン課題解説を行っています。</p> <p>ISBN978-4-7615-3234-5C0052</p> | |  |
| 教材 | 学芸出版社刊 P128 A4 変版 | | |
| 費用 | 3,000 円 + 税 | 備考 | |

| | | | |
|-------|---|---------------|--|
| B101Y | エスキースアプローチ | 対象：試験全般を学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>エスキースの方法論を説いた製図試験.comの前身学科製図.comのテキスト平成12年～平成18年までの課題解説付。過去問題研究の上では重要なテキストとなります。絶版につき、弊社でのみ販売。</p> | |  |
| 教材 | 学芸出版社刊 P128 A4 変版 978-4761502515 | | |
| 費用 | 2,500 円 (コース生 2,000 円) | 備考 | 残冊のみ |

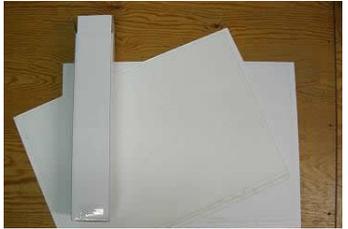
| | | | |
|-------|--|---------------|---|
| B102Y | わかるエスキース | 対象：試験全般を学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | <p>全室リストの原形となる図解法を解説したテキストでステップエスキースの原形本。h19 及び h21-h23 別刷過去問題解説付。絶版につき、弊社でのみ販売。</p> | |  |
| 教材 | 学芸出版社刊 P128 A4 変版 978-4761524371 | | |
| 費用 | 2,800 円 (コース生 2,200 円) | 備考 | 残冊のみ |

| | | | |
|-------|------------------------|---------------|---|
| B103S | エスキースアプローチ+わかるエスキース | 対象：試験全般を学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | B101Y+B102Y セット価格とします。 | |  |
| 教材 | 学芸出版社刊 P128 A4 変版 2 冊組 | | |
| 費用 | 4,000 円 | 備考 | 残冊のみ |

| | | | |
|-------|---|---------------|---|
| B104Y | エスキース FAQ | 対象：試験全般を学びたい方 | オススメ度○ |
| 内容 | エスキースについて、よくある質問を問答形式でまとめました。 絶版だったのですが、コピー製本で復活させました。 | |  |
| 教材 | A4 コピー製本 P128 | | |
| 費用 | 1,800 円 (コース生 1,200 円) | 備考 | コピーしたテキストです。 |

| | | | |
|-------|---|-------------------|---|
| B200Y | 2019 課題分析帖+パーツ集 | 対象：h30 課題分析を学びたい方 | オススメ度◎ |
| 内容 | 本年度試験課題を丸ごと解説。+本年度用エスキース手法をまとめています。 本年度受験するために必須のテキスト だと断言します。 コース生には全員配布します。 分析帖は 8 月中旬発送、パーツ集は 9 月上旬ダウンロード版となります。 | |  |
| 教材 | コピー製本 40 ページ程度 + パーツ集 25 ページ程度 | | |
| 費用 | 6,000 円 (分析帖 4,000 円 + パーツ集 2,000 円) | 備考 | コース生には含まれています。 |

C:製図作図系

| | | | |
|-------|---|------------|---|
| C100Y | 用紙セット (10 枚+10 枚) | 対象：用紙が必要な方 | オススメ度○ |
| 内容 | 製図試験用 A2 の解答用紙 (厚紙) +エスキース用紙 (薄紙) 10 枚ずつセット。 オンライン上では、さらに厚紙だけ、薄紙だけ購入することも可能です。 コース生には 7 枚+7 枚は含まれています。 | |  |
| 教材 | A2 用紙 | | |
| 費用 | 1,800 円 (コース生 1,500 円) | 備考 | 段ボール 4 角柱に丸めて送付します。 |

| | | | |
|-------|--|-------------------|---|
| C101Y | 鉄腕作図テキスト+DVD | 対象：3 時間作図ができていない方 | オススメ度○ |
| 内容 | 作図方法の基本からポイントまでを解説したテキスト by 学科製図.com もう 10 年以上の隠れたベストセラーとなっています。 平成 18 年度課題をベースに解説しています。 | |  |
| 教材 | 鉄腕作図テキスト A4 : 50 ページ + 3 時間作図 DVD | | |
| 費用 | 3,500 円 (コース生 3,000 円) | 備考 | |

その他、シャープペン、テンプレート、フローティングディスク等を製図用具も販売しています。

D:経験値系テキスト

| | | | |
|-------|---|---------------|--------|
| D100Y | エマージェンシーマニュアル（復刻版） | 対象：本試験体験が乏しい方 | オススメ度○ |
| 内容 | 製図試験の経験値が少ない方、初受験の方に贈る試験会場で何が起きているのかというテキストです。平成 13 年、14 年版なのですが、平成 30 年でも十分読み応えがあり、コピー製本で復刻しました。 | | |
| 教材 | A4 コピー製本 P128 （元々は学芸出版社刊行） | | |
| 費用 | 1,800 円（コース生 1,500 円） | 備考 | |

| | | | |
|-------|--------------------------------------|---------------|--------|
| D290S | 本試験再現図面集 | 対象：本試験体験が乏しい方 | オススメ度○ |
| 内容 | 本試験分析をする上で欠かせない 1 冊。30 枚の本試験再現図面を解説。 | | |
| 教材 | A3 コピー製本 P50 （元々は学芸出版社刊行） | | |
| 費用 | 3,000 円（コース生 2,500 円） | 備考 | |

E:セミナー・講習会・模試

弊社では直接指導する講習会を中心に、オープンな講習会及び模試を行っています。講習会は講義とワークショップで構成しています。その他、日程が合えば、地方他でも講習会を予定しています。メルマガをご参照ください。

製図試験 com インフォメーション

名称：製図試験 com

(<http://seizushiken.com>)

運営：有限会社 I.L.D. 教育事業部

連絡先：〒554-0012

大阪市此花区西九条 2-7-8 田丸ビル 3 階

電話 06-7181-3701 FAX 020-4665-1911

メール：guchi@seizushiken.com

銀行：ジャパンネット銀行すずめ支店

普) 3175127 ㊿) アイエルディ

郵便振替：00970-2-222802 ㊿) アイエルディ

関連サイト：

FB <http://facebook.com/seizushiken/>

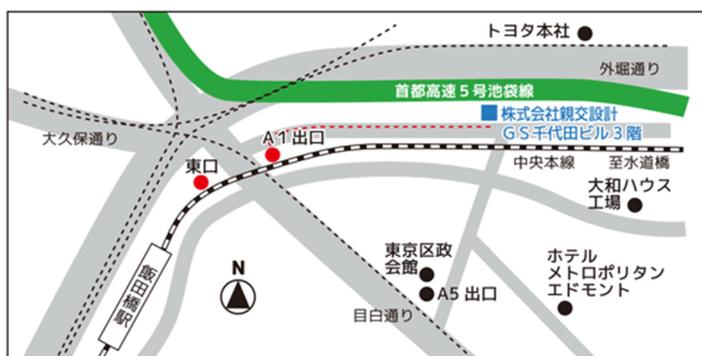
ツイッター <http://twitter.com/seizushiken/>

東京講習会場：

親交セミナールーム

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 3 階



JR 中央本線飯田橋駅東口より徒歩 5 分
東京メトロ飯田橋駅 A5 出口もしくは A1 出口より徒歩 4 分



主宰：山口 達也 (ハンドルネーム：曾根 徹)

1962 年 11 月 26 日生

大阪工業大学建築学科都市計画研究室

神戸大学環境計画学専攻、工学修士 (早川和男研究室)

阪神電鉄就職後、レンゾピアビルディングワークショップに転職。

都市計画コンサルタント、経営コンサルタント、CM 会社等を経て、

有限会社 I.L.D. を設立。セルフビルディング中心に設計活動の傍ら、
2000 年に「学科製図.com」を設立。

17 年間で 2,600 名以上の一級建築士を輩出。

2015 年コンテンツをまとめなおし、「製図試験.com」を立ち上げ。

一級建築士設計製図試験だけに特化したしくみを開始。

業界初のオンライン添削・ZOOM ウェビナーを開始。

2018 年より学科試験.com も同時に主宰。